

柏陵

友との会合の場「総会」

同窓会長

戸谷 全克
(高一回卒)



今年は近年にない厳しい経済環境に見舞われておりますが、会員の皆様にはそれを撥ね

除けて頑張っておられる事にご推察申し上げます。

さて、本年度の総会も間近に迫りました。論語にも「朋あり遠方より来る、また樂しからずや」と記述されており、友との再会にはそれ以上に喜ばしく、心なごむものでございます。ここ

一三年來母校のご協力により母校での総会開催が実行されております。どうか

母校の現況をご自分の眼で確かめ、同窓会の活動状況に耳を傾け、更に疎遠になりがちな友情を暖める為にも奮って総会にご出席下さいませ

ようご懇請申し上げます。

発行
県立本庄高校同窓会
会長 戸谷 全克
事務所 本庄市中央1-7-21
戸谷 八内
☎0495(22)2008

上げます。

また、前号でも申し上げました通り、高等学校制度が廃止して初めての卒業生を送りだしてから今年で五十年の歳月が流れました。殆どの方はリタイアなさっておられます。仕事から解放されてみようと、無性に若かりし日の事が懐かしく思い出され、母校文化祭の当日、母校に集合しようといふ呼び掛けには賛意の声が多く、記念事業を含めていよいよ実行に移る事が同期会(柏朋会)の役員会で決定致しました。

図書寄贈

著者 谷川治男(中10)

「或る田舎医者の生涯」

平成10年3月卒業

同窓会幹事一覧(全・定)

クラス 氏名 住所

1 落合 直孝(上里町)

○小泉 紀子(藤岡市)

2 浅沼 勇弥(本庄市)

村松 麻貴(本庄市)

3 横田 健(深谷市)

4	遠藤さつき(深谷市)	7	松本 敦志(上里町)	10	今井 鈴木 弘(中13)	13	美里 春山 一三(高3)	16	神川 金井 久直(中22)	19	上里 長嶺 小柳 喜政(高10)	22	岡部 茂木 肇(中14)	25	寄居 松本 恭二(高2)	28	深谷 清水 實(中19)	31	熊谷 西村 茂雄(中17)	34	伊勢崎 小池 久(高10)	37	新町 高嶋 重皓(高6)	40	東京 富田 三郎(中4)	43	本庄市役所戸谷洋一郎(高14)	46	エーザイ 北川 茂(高11)	49	沖電気 村岡 徳英(高15)	52	児玉郡市教職員 宮部 彰(高14)	55	七軒町 町田 一徳(高5)	58	本町 矢代 和正(高6)	61	台町 松本 敬一(定1)	64	南本町 村田敬次郎(中22)	67	末広町 野枝 直治(高5)	70	諏訪町 井上 昌幸(中22)	73	朝日町 内藤 明(高3)	76	藤田 宮崎 興憲(高4)	79	仁手 福島 好正(高3)	82	旭 龜田 本二(高4)	85	北泉 塩原 曉(高5)	88	今井 鈴木 弘(中13)	91	児玉 吉田 建治(高2)	94	美里 春山 一三(高3)	97	神川 金井 久直(中22)	100	神泉 新井 從信(中15)	103	上里 神保原 森村 信行(高14)	106	上里 賀美 小野 英彦(高14)	109	上里 七本木 斎藤 勝次(高14)	112	上里 長嶺 小柳 喜政(高10)	115	岡部 茂木 肇(中14)	118	寄居 松本 恭二(高2)	121	深谷 清水 實(中19)	124	熊谷 西村 茂雄(中17)	127	伊勢崎 小池 久(高10)	130	新町 高嶋 重皓(高6)	133	東京 富田 三郎(中4)	136	本庄市役所戸谷洋一郎(高14)	139	エーザイ 北川 茂(高11)	142	沖電気 村岡 徳英(高15)	145	児玉郡市教職員 宮部 彰(高14)
---	------------	---	------------	----	--------------	----	--------------	----	---------------	----	------------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	---------------	----	---------------	----	--------------	----	--------------	----	-----------------	----	----------------	----	----------------	----	-------------------	----	---------------	----	--------------	----	--------------	----	----------------	----	---------------	----	----------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	-------------	----	-------------	----	--------------	----	--------------	----	--------------	----	---------------	-----	---------------	-----	-------------------	-----	------------------	-----	-------------------	-----	------------------	-----	--------------	-----	--------------	-----	--------------	-----	---------------	-----	---------------	-----	--------------	-----	--------------	-----	-----------------	-----	----------------	-----	----------------	-----	-------------------

本部・支部役員

会長	戸谷 全克(高1)
副会長	立川 大作(中9)
副会長	高木 敏子(女8)
副会長	清水 實(中19)
副会長	吉田 建治(高2)
副会長	塚越 寿衛(高2)
副会長	竹並栄一郎(併中2)
副会長	戸谷洋一郎(高14)
副会長(教頭)	岸川 真澄
副会長(教頭)	小峯 理介
会計	内野ヨシエ(女16)
会計	清水 正一(高6)
監事	江原 清吉(高4)
監事	竹内恵美子(高6)
顧問	岡 祐孝(中9)
顧問(校長)	郷原 康一
宮本町	卜部 義典(高1)
泉町	竹並栄一郎(併中2)
上町	境野 登(高2)
照若町	飯野 利衛(中19)
仲町	中田 脩一(中19)

平成10年度総会御案内

日時	6月20日(土) 午後3時	場所	母校 本庄高校視聴覚教室
内容	(1) 午後3時 通常総会 (2) 午後4時 記念音楽会 演奏 本高吹奏楽部 指揮 中島 豊	中林清次・高山 晃両先生	(3) 午後5時 懇親会(会費3,000円) ① 場所 埼玉グランドホテル本庄(本庄駅南口) ② 交通 母校よりの送迎バスの用意あり

「訃報」中島 弘先生

先生は旧中一回卒の大先輩であると同時に昭和十八年一月より昭和十九年十一月まで母校に於て教鞭をとられております。卒寿を迎えられました。が、去る四月二十六日ご逝去なされました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

柏陵消息

恵まれた環境の中で

学校長 郷原康一



同窓会員の皆様方にはご健勝にてご活躍のことと存じます。日頃から母校に対するご支援、ご協力に對しまして厚く感謝申し上げます。

本庄高校の生徒たちは、県内六番目の中学校という長い伝統を胸に、激しく揺れ動く社会の流れの中で、毎日の学校生活を、自らの夢の実現に向けて、若者らしい生新さで、意気高く、しかも活力に満ちて送っております。

さて、本校にはこの四月、新しい武道館が完成致しました。これは、災害時に学校が避難所としての重要な役割を果たすという阪神淡路大震災の教訓を踏まえて、県が進めている施策の一環として完成したもので、学ぶ場としての機能と防災拠点の機能との二つの機能をもつ施設です。一階に管理室と柔道場、二階に剣道場が配置され、他に備蓄

倉庫やシャワー等が、また地下には飲料用水を蓄える耐震性貯水槽、トイレ用水として雨水を溜る貯水槽、屋上にはシャワーに給湯するための太陽エネルギー集熱板等の設備が整っております。これらは平素は学校の授業や部活動、さらには学年集会といった教育活動に供されます。同窓会員の皆様方にも、母校にお出の折には、ぜひ一度新しい武道館をご覧いただきたいと思っております。

私達は、これら恵まれた環境の中で、生徒たちがますます勉学に励み、二一世紀という新しい世紀を、自らの力で困難に挑み、自らの力で切り拓いて、大きく社会に貢献できる人材として育つよう、引き続き学校を上げて取り組んで参る所存です。

同窓会員の皆様方の、母校に對する引き続いてのご支援をお願い申し上げますとともに、皆様方のますますのご発展を祈念申し上げて、母校の近況報告とさせていただきます。次第です。

母校近況

野球部

日もすっかり暮れ、ナイター照明の光がグラウンドを照らす中、マウンドに集まった部員達の歌声が響く。「柏の操」かつては数多の本高生がこの応援歌に胸を熱くしたことがある。赴任した四月、現代の生徒達が誇りをもってこの歌を歌う光景を目の前にし、改めて本庄高校の伝統を認識させられ、野球部の顧問をさせていただける喜びを感じた。

現在、本高野球部は部員三十五名。県内には部員百名を超えるマンモス野球部もあるようだが、部活離れがささやかれる中、練習に大きな支障を来すことなく野球に打ち込んでいる現状を前向きにとらえ、部員達は日々頑張っている。

今春の県予選では、シールド校をコールドで破ったものの、代表決定戦では惜敗。常に県大会で戦えるチーム作りが目下の課題である。とはいえ、勝利至上主義に陥ることなく、野球に打ち込んだことが、生徒一人一人の人生の糧となるよう、誠実に取り組んでいこうと思う。同窓会員の皆様にも温かく見守っていただければ幸いである。

女子バスケット部

浅間の煙がきつ、寸暇を惜しみ技を練るナインの胸に希望湧く得意のスピードインカーブ練磨の前に敵はなし

柏、柏の操輝く我等、(本高野球部応援歌)

「柏の操」より

(文責 岡村健二)

本庄高校に転動して二年目となり、学校の雰囲気にも慣れてきました。部活では、真剣に取り組む生徒、それを支えて下さる父母や多くの指導者の方々のお蔭で、昨年11月に行われた新人戦、今年5月に行われた関東大会県北予選と、共に県北第三位で県大会に出場することができました。

県大会では、いずれも緒戦で負けましたが、次に期待できる内容でした。3年8名、2年7名、1年生15名と活気のある部活となりました。走るバスケットを武器に県大会上位入賞を果たしたいと思っています。

(文責 監督 茂木公雄)

平成十年度
当初人事異動
(敬称略)

【退職】	教諭 青木 彰 (全日制)
教諭 春山 直 (全日制)	教諭 高橋昌平 (全日制)
業務主任 黒沢きみ子 (定時制)	【満了】
教諭 松岡由美子 (全日制)	主事 小暮夏代 (全日制)
非講師 小林山里子 (全日制)	兼務教諭 中山幸男 (定時制)
【転出】 (全日制)	教諭 滝川義久 深谷商高
教諭 松岡 博 行田工高	教諭 青木康行 川本高
教諭 佐藤文治 越生高	事務室長 保永清光
市町村教育第一課	【転入】 (全日制)
教頭 重塚光臣 深谷一高	教諭 牧口和子 深谷商高
教諭 齊藤祐子 児玉高	教諭 大野 覺 川本高
教諭 岡村健二 上尾橋高	教諭 安部恒夫 熊谷農高
教諭 小林清美 妻沼高	教諭 福島正男 熊谷工高
事務室長 松田勝伸 川口工高	教頭 小峯理介 大滝クリーンスクール
業務主任 石川勝美 深谷商高	【臨採】 (全日制)
主事 熊木友子 熊谷高定	【更新】
実習助手 渡邉久枝 (全日制)	非講師 小宮山綾子 (全日制)
非講師 大場啓子 (定時制)	【新採用】
非講師 伊藤貴子 (定時制)	

▼平成九年度事業報告	9年4月 母校入学式に出席
5月 会計監査	6月(1)会報25号発行
(2)通常総会開催	7月 部活動の応援
8月 80周年誌記事呼び掛け	9月 歴代会長の墓参詣
11月 中高連絡会の開催	10年1月 会報26号発行
2月 支部長会議及び新年会の開催	3月(1)育英資金支給及び母校助成金の贈呈
(2)新会員入会式開催	(3)新幹事委嘱式開催
(4)母校卒業式へ出席	※毎月定例役員会の開催
▼平成十年度事業計画案	10年4月 母校入学式に出席
5月(1)会計監査	(2)会報27号発行
6月 通常総会開催	7月 部活動の応援
8月 記念誌委員会開催	10月 中高連絡会の開催
11月 記念講演会の開催	12月 会報28号発行
11年1月 育英資金支給及び母校助成金の贈呈	2月 支部長会議及び新年会の開催
3月(1)新会員入会式開催	(2)新幹事委嘱式開催
(3)母校卒業式へ出席	※毎月定例役員会の開催

平成10年 進路状況 (4年制大学)

国公立大学名	合格数(現役)	進学数
1 群馬	3 (1)	3
2 埼玉	1 (1)	1
3 東京商船	1 (0)	1
4 富山	1 (0)	1
5 高崎経済	1 (1)	1
6 東京都立	1 (0)	1
国公立合計	8 (3)	8

私立大学名	合格数(現役)	進学数
1 城西	26 (10)	13
2 東洋	26 (8)	12
3 日本	20 (5)	12
4 大東文化	20 (11)	10
5 立正	19 (7)	10
6 帝京	16 (7)	11
7 明治	13 (2)	9
8 法政	12 (3)	8
9 専修	12 (3)	4
10 駒沢	11 (3)	7
11 国士舘	11 (2)	6
12 東海	9 (5)	7
13 神奈川	9 (3)	5
14 拓殖	8 (5)	5
15 駿河台	8 (5)	3
16 東京国際	7 (4)	4
17 明治学院	7 (0)	3
18 武蔵	7 (2)	2
19 中央	7 (1)	2
20 東京家政	5 (3)	4
21 日本体育	5 (1)	3
22 芝浦工業	5 (0)	2
23 獨協	5 (0)	2
24 学習院	4 (1)	2
25 東京工芸	4 (1)	2
26 東京農業	4 (3)	1
27 文教	4 (2)	1
28 淑徳	3 (3)	3
29 工学院	3 (2)	3
30 跡見女子	3 (2)	3
31 埼玉工業	3 (3)	2
32 十文字学園	3 (2)	2
33 亜細亜	3 (1)	2
34 聖学院	3 (2)	1
35 関東学園	3 (1)	1
36 國學院	3 (0)	1
37 東邦	3 (0)	1
38 北陸	3 (0)	1
39 文京女子	3 (2)	0
40 足利工業	3 (1)	0
41 東京経済	3 (1)	0
42 日本工業	3 (0)	0
43 女子栄養	2 (2)	2
44 東京造形	2 (0)	2
45 明星	2 (1)	1
46 立教	2 (1)	1
47 明海	2 (0)	1
48 東京理科	2 (0)	1
49 東京電機	2 (0)	1
50 二松学舎	2 (0)	1

私立大学名	合格数(現役)	進学数
51 杏林	2 (1)	0
52 高千穂商科	2 (1)	0
53 上武	2 (0)	0
54 成城	2 (0)	0
55 成蹊	2 (0)	0
56 京都橘女子	1 (1)	1
57 福井工業	1 (1)	1
58 白鷗	1 (1)	1
59 青山学院	1 (1)	1
60 京都産業	1 (1)	1
61 共立女子	1 (1)	1
62 近畿	1 (1)	1
63 実践女子	1 (1)	1
64 文化女子	1 (1)	1
65 酪農学園	1 (1)	1
66 和洋女子	1 (1)	1
67 共立薬科	1 (0)	1
68 大正	1 (0)	1
69 東京薬科	1 (0)	1
70 多摩	1 (0)	1
71 早稲田	1 (0)	1
72 千葉工業	1 (0)	1
73 平成帝京	1 (0)	1
74 関東学院	1 (0)	1
75 敬愛	1 (0)	1
76 国際医療福祉	1 (0)	1
77 目白	1 (0)	1
78 帝京科学	1 (0)	1
79 鈴鹿医療科学技術	1 (0)	1
80 東洋学園	1 (0)	1
81 金沢工業	1 (0)	1
82 北海道医療	1 (0)	1
83 産能	1 (1)	0
84 城西国際	1 (1)	0
85 山梨学院	1 (1)	0
86 東北芸術工科大学	1 (1)	0
87 東京情報	1 (1)	0
88 平成国際	1 (1)	0
89 札幌学院	1 (0)	0
90 愛知産業	1 (0)	0
91 桜美林	1 (0)	0
92 大妻女子	1 (0)	0
93 青森	1 (0)	0
94 慶応義塾	1 (0)	0
95 日本福祉	1 (0)	0
96 湘南工科大学	1 (0)	0
97 神奈川工科大学	1 (0)	0
私立合計	397 (217)	207
4年制合計	405 (220)	215

今春の進路状況

進路指導部 高橋 勇



進学実績(実際に入学した)

数)で私立四年制大学が28人増の207人、専修・専門学校23人増の106人、短期大学が26人減の51人であった。
大学別では城西大学(13人) 帝京大学(12人) 明治大学(9人) 法政大学(8人)が

人数を伸ばし日本大学(12人)は昨年と同じ、東洋大学(12人)がやや減り、大東文化大学(10人)は大幅に減少した。
国公立大学は8人で、昨年より2人減少した。これは現役が3人と2人減ったのが影響した。
センター試験は現役が123人受験し、自己採点に参加した

生徒は104人である。センター試験を利用して私立四年制大学に出願したのは、50人弱である。合格先は東洋大・工学院大・駿河台大・杏林大と数校である。一・二年生のうちに受験科目を決め、十分な対策をとってセンター試験に臨む必要がある。
四年制大学に十分合格でき

る学力があるのに専修・専門学校を選択した生徒、四年制大学や短期大学を合格しているのに専修・専門学校や浪人を選択した人が多数いた。学校の成績で進路を決めるのではなく、自分の将来をしっかり考えて進路先を決めている。看護・医療系の進路は昨年同様健闘し、筑波大学医療

技術短大・埼玉県立衛生短大等に17人が進学をした。
私立四年制大学への進学先が97校で昨年よりも10校増加し、都内の大学だけでなく、地方の大学も選択している。また、専修・専門学校の進学先は60校でやや増加している。全体的に生徒の選択の輪が広がったといえる。

会費納入についてお願い

親愛なる会員の皆様、私達は母校への寄与と貢献と会員相互の親睦向上を念願に努力しておりますが基礎財源は年会費（壹千円）又は終身会費（壹万円）であります。

未納の方の御協力をお願い申し上げます。納付の際は必ずご送付申し上げた振込用紙をご使用下さい。なお念のため加入者名・口座番号をお知らせ致します。

加入者名 埼玉県立本庄高等学校同窓会
 加入者名 〇〇一三〇一六〇一八七〇二〇
 口座番号 〇〇一三〇一六〇一八七〇二〇

本高同窓会役員一同

会費納入についてお願い

【高36】浅見卓	【高35】千葉美紀子	【高34】内山哲雄	【高32】伊藤英樹	【高31】横山直之	【高28】阿久津伸行	【高27】山下利昭	【高26】今井正子	【高25】山崎澄子	【高24】佐藤智子	【高23】荒木宏治	【高22】富田誠功	【高21】金井泰昇	【高20】小栗修一	【高19】萩野孝良	【高18】飯田健次	【高17】関口重子	【高16】山口延雄	【高15】立石規矩雄	【高14】鈴木弘
【高49】青木研	【高48】小森貴子	【高47】若林亮	【高46】栗田節子	【高45】多田昌幸	【高44】河合保子	【高43】稲山典子	【高42】浅井将典	【高41】井上康博	【高40】山崎具之	【高39】江原武秀	【高38】朝香隆盛	【高37】杉山美恵	【高36】浅見光臣	【高35】関口聡子	【高34】大野伊藤	【高33】飯塚孝一	【高32】伊井順一	【高31】小林謙一	【高30】新井基広
【高29】青木研	【高28】小森貴子	【高27】若林亮	【高26】栗田節子	【高25】多田昌幸	【高24】河合保子	【高23】稲山典子	【高22】浅井将典	【高21】井上康博	【高20】山崎具之	【高19】江原武秀	【高18】朝香隆盛	【高17】杉山美恵	【高16】浅見光臣	【高15】関口聡子	【高14】大野伊藤	【高13】飯塚孝一	【高12】伊井順一	【高11】小林謙一	【高10】新井基広
【高9】青木研	【高8】小森貴子	【高7】若林亮	【高6】栗田節子	【高5】多田昌幸	【高4】河合保子	【高3】稲山典子	【高2】浅井将典	【高1】井上康博	【高0】山崎具之	【高-1】江原武秀	【高-2】朝香隆盛	【高-3】杉山美恵	【高-4】浅見光臣	【高-5】関口聡子	【高-6】大野伊藤	【高-7】飯塚孝一	【高-8】伊井順一	【高-9】小林謙一	【高-10】新井基広

平成9年度収支決算書（案）

自 平成9年4月1日
至 平成10年3月31日

科目	決算額	予算額	比較増減	備考
収入の部				
入会金	794,000	794,000	0	全日割378名、定時割19名
終身会費	2,920,000	500,000	2,420,000	本年度納入者292名
年会費	149,000	100,000	49,000	納入者149名
寄付金	31,000	10,000	21,000	寄付者4名。但し1名は1000円の寄付
雑収入	295,900	100,000	195,900	定額貯金利息196,000円 その他名簿代、税金等
前年度繰越金	6,747,708	6,747,708	0	
合計	10,937,608	8,251,708	2,685,900	

科目	決算額	予算額	比較増減	備考
支出の部				
総会費	259,687	350,000	-90,313	総会、記念音楽会、恩師を囲む懇談会補助
組織編成費	955,155	1,200,000	-244,845	会報25号制作費 423,675円 会報26号制作費 378,600円 支部長会・新年会補助費 124,680円 新幹事委顧問連費 28,200円 卒業記念用認印 382名@650 道路1号車2万、図書補助2万、新聞部補助1万
記念品費	248,300	258,050	-9,750	本部役員会費
母校助成金	50,000	50,000	0	会報25号郵便料 771,610円 会報26号郵便料 874,210円 支部長会・新年会等費書代 71,960円 終身会費振込手数料 30,690円 その他送料 15,700円 柏樹祭祝金10,000円 物故会長墓参費等6,100円
会費費	10,700	50,000	-39,300	母校と近隣中学との意見交換会
通信費	1,764,170	2,500,000	-735,830	封入経費25号384,603円 26号531782円 宛名ラベル8,424円 残高証明840円
交際費	16,100	150,000	-133,900	在校生1名へ支給
中高連絡会費	132,067	200,000	-67,933	あさひ銀行定期預金
事務雑費	925,649	1,000,000	-96,497	創立75周年記念植樹樹連費用
育英資金支給	50,000	50,000	0	
80周年記念誌	1,000,000	1,000,000	0	
予備費	0	1,443,658	-1,443,658	
合計	5,411,828	8,251,708	-2,862,026	

依って次期繰越金は収入合計10,937,608円-支出合計5,411,828円=5,525,780円である。

年会費納入者

【高40】齋藤友子
【高39】海澤和弥
【高38】鈴木スミ
【高37】加嶋伊勢子

財産目録（案）

平成10年3月31日

科目	金額	備考
定期預金	1,000,000	積立金（80周年記念誌用）
定期預金	10,987,368	積立金
定期貯金	5,060,000	積立金
定期貯金	4,032,000	*
定期貯金	1,004,000	*
普通預金（あさひ銀行）	322,792	*
普通預金（さくら銀行）	92,700	*
当座預金	25,962	*
現金	1,958	*
郵便局振替口座	46,368	*
合計	22,573,148	

会計監査報告

平成9年度の監査を行いましたところ諸帳簿一切過誤なく、正当であることを認めます。

平成10年5月27日

監事 江原清吉
監事 竹内恵美子